

いなむら稲 村:の「い~なこの街 尼崎」 9月

テーマ：運河・臨海部の魅力再発見!!

月に1度、お届けしているこのコーナー。今回は「運河・臨海部の魅力再発見!!」と題して、尼崎市のベイエリアが持つ魅力を紹介していきたいと思います。さて皆さん随分と過ごしやすい良い気候になってきましたけれども、如何お過ごしでしょうか。私も普段は自転車で市役所に通勤してるんですけども、あれだけ汗ばんでいたのが嘘のように最近はとっても気持ちよく過ごせています。

ベイエリアと言いますと尼崎市では工場がたくさん立ち並び、まあ産業都市の中心を担ってきたところなんですけれども、「正直、あんまりいったことないなあ」と言う方もまだまだ多いんじゃないかと思います。実は、このベイエリアを散策するのにピッタリな自転車道が整備されているのを皆さんご存知でしょうか。その名も「尼っこりんりんロード」と言います。全長約6kmのサイクリングコースになっています。

阪神尼崎駅から静かな佇まいを残す寺町、そして阪神出屋敷駅を抜けて、蓬川を南へ、大きな工場や燃料タンクが立ち並ぶ景観を眺めながら、北堀運河と中堀運河が会おう「であい橋」、さらにはウッドデッキの道を進むとパナマ運河方式の通称「尼ロック」という閘門(こうもん)、そして各種スポーツ施設を備えた「尼崎スポーツの森」へ到着するというコースなんです。尼崎のベイエリアの魅力がギュッと詰まったコースになっているんですけども、今回はそのコースを追いながらいくつか見所を紹介したいと思います。

まずご紹介したいのが尼崎の工場が持つ魅力です。

尼崎市は重化学工業を中心に産業都市として発展してきました。とりわけ尼崎臨海地域は阪神工業地帯の一翼として、産業・経済の発展をリードしてきたエリア、今も本当に沢山の規模工場が立ち並んでいます。最近では、各企業の皆さんの協力を得て、ものすごく緑化が進んでいるんです。また、鉄鋼団地では「緑化」の化と言う字に、花という字を当てて「緑」と「花」、蜂蜜をとるような養蜂に取り組んでくださったり、本当に色々な取組が進んでいます。ですので、工場が立ち並びつつもちょっと昔とはイメージが違って空が綺麗になっているのはもちろんのこと、随分と緑を目にさせていただくことができます。

実は最近、この工場の夜の風景“工場夜景”がものすごい人気なんです。工場は昼間の顔とは違って、夜には本当に幻想的な雰囲気に包まれてまた違った顔を見せてくれます。尼崎市では今年、尼崎の魅力を体験するツアー「あまらぶ体験隊」というのを実施しているんですけども、その企画の第1弾として実施したのが、「写真家小林哲朗(こばやし てつろう)氏と行く尼崎工場夜景バスツアー」という企画でした。

これは、午後6時半ごろにバスで阪神尼崎駅を出発、小林さんがお薦めの撮影スポットを数カ所回りながら、その移動時間のバスの中では小林さんから撮影技術の指導も受けられるというツアーだったんです。当初、20名で参加者を募集したんですけども、なんと受付開始から5分で即埋まってしまったんです。まあ、これだけ人気だったということで、参加できなかった方のご要望に応えまして、追加開催を決定したほど本当に大好評でした。

まあやっぱり、なかなか1人では写真を撮ってみたいなと思っても、行きにくいという方、女性の

方、若い方にも大変人気で、多くの方々に新しい尼崎の顔をみていただけたかなと言う風に思っています。また、市内の株式会社ドリーム観光サービスさんがさらに内容を充実させて旅行商品を企画することになりまして、9月から11月にかけて5回のこの工場夜景バスツアーが開催されることになりました。詳しくは、株式会社ドリーム観光サービス、電話番号 06-6488-5300、06-6488-5300 までお問い合わせください。

私もこの第一回目のツアーに参加させてもらったんですけども、本当にカッコいいんですよ。もうとても工場とは思えない何か作品として作られたみたいで、本当にすごい違った印象の工場を見ることができます。小林さんは写真集なんかも出していらっやあって、それも本当に魅力的なんですけれども、本当に市外の方が沢山来てくださって、また尼崎のイメージアップにも繋がっていくんじゃないかと期待をしています。まだ、そんなん知らなかったわと言う方、是非ご参加ください。

続きましてご紹介したいのが、尼崎の運河です。

水辺を身近に感じていただくだけではなく、春の北堀運河沿いの満開の桜並木や夕焼け・朝焼けは本当に絶景です。北堀運河と中堀運河の出会う場所にそびえ立つガスタンクをイメージした巨大なモニュメント「であい橋」など色んな見所があります。もう今はガスタンクは無い訳なんですけれども、それをイメージしたであい橋が新たなスポットになりつつあります。

今年の3月には、尼崎運河の環境学習や水質浄化活動の拠点となる「北堀キャナルベース」という施設が新たにオープンをしました。今、ここでは尼崎キャナルガイド、ここを訪れる人たちに色々これまでの歴史や見所を伝えていただくガイドさんの養成も行っておりまして、ますます魅力あふれる運河にしていきたいと思っています。

特に小学校の児童達にも環境学習でも来てもらっていますし、この臨海エリアというのは地盤の低い尼崎、これまで台風の時の高潮被害なんかとも随分と戦ってきたエリアなんですけれども、今は防潮堤がしっかりと整備をされ、そういった集中コントロールセンター、防災の色んな展示を見ることができたり、勉強することができるような施設も整備をされています。そういった防災拠点として、環境学習の拠点として、児童達をはじめ沢山の皆さんに足を運んでいただきたいと思っています。

先ほど、であい橋について少しお話ししたんですけども、尼崎市のPR映像「あまらぶウェルカムムービー」の中にでてくる女性が「いい出会いがないかなあ」とぼやくシーン、またこの女性がすばらしい男性と出会ってプロポーズをされるシーン、こんなシーンを撮影したのがこの「であい橋」なんです。北堀運河と中堀運河が交わる場所にあるんですけども、このであい橋、なんと最近不思議な現象が起きているんですよ。

このムービーを皆さんに公開して以降、何やら赤い糸や紐、リボンなどがいくつも結ばれているのが発見されているんです。その数はなんともう16本!!関係部署に話を聞きますと8月上旬にはまだ何も無かった、ところがここ1月の間に結ばれたようですので、きっとあまらぶウェルカムムービーのように、良い出会いを求めて色んな方が結んでいかれたのではないかと、今、推測をしているんです。赤い糸を結ばれた方々が是非幸せをゲットしていただけるよう私も祈っております。

最後にイベントのお知らせをしたいと思います。「運河博覧会 2013」略して「うんぱく」、これも随分ともうお馴染みになってきましたけれども、10月5日の土曜日午前10時から午後4時、雨天の場合

は6日の日曜日に順延を予定しているんですが、尼崎北堀運河一帯で水辺を楽しむ様々な遊びを展開します。運河をクルージングで辿ってもらいながら工場群を眺めるガイドクルーズや船のあそび、パドルボードそしてオープンカフェもこの川沿いに設置をされて、「ama バーガー」など尼崎の食材を使った食べ物もご賞味いただけます。売り切れ次第終了になるんで、皆さん是非早く行ってもらえればと思います。詳しくは、NPO 法人尼崎 21 世紀の森 電話番号 090-8233-4079、090-8233-4079 までお問い合わせ下さい。

今回は、「運河・臨海部の魅力再発見!!」と題して、尼崎のベイエリアの魅力についてお話をさせていただきました。まだ行ったこと無いわと言う方、昼も夜も色んな顔が見ていただけます。是非足をお運びください。それでは、次回の放送もどうぞお楽しみに・・・。